学校における新型コロナウイルス感染症対策
～「学校の新しい生活様式」を踏まえた取組～

いわき支援学校くぼた校

＜学校対応の基本方針＞

感染防止の3つの基本である「①身体的距離の確保」「②マスクの着用」「③手洗いなどの手指衛生」とともに、「３つの密」を徹底的に避ける等の感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入し、家庭と連携を図りながら感染及びその拡大を可能な限り低減し、教育活動を継続する。

学校の新しい生活様式

＜3つの密の回避＞

〇教室等の換気
　教室及び廊下の窓を開けての授業実施
〇特別教室の利用
　在籍生徒数が多い学級については、比較的広い特別教室を使用しての授業実施
〇合同学習の見直し
　密接・密集となる合同学習や行事等についての見直し　等

＜感染防止の3つの基本＞

①身体的距離の確保
・各教室の机の配置（１～２ｍ間隔）
・飛沫防止シートを活用した給食配膳
②マスクの着用
・登下校及び学習時のマスク着用の徹底（体育時は除く）
③手指の衛生
・手洗い指導の徹底及び「手洗いチェッカー」による定期的な手洗い確認　等

＜家庭との連携＞

〇感染予防
　外出時のマスク着用、手洗い等の徹底
〇体調確認
　毎朝、登校前に検温及び体調の確認（健康観察シートの活用）

〇基本的な生活習慣の確立
　食習慣や運動習慣、睡眠のリズム等、望ましい生活習慣を整えるための『自分手帳」の活用

＜基本的な感染症対策＞

〇共用スペースの消毒
　毎朝、職員による各教室やトイレ等の共用スペースの消毒及び作業学習時における生徒による清掃
〇職員室の消毒
　出・退勤時に職員室内の電話やコピー機、パソコン等、共用物の消毒